LESassist ver7.1(2021)

概要:このプログラムは武田仁作成の熱負荷計算プログラム(LECOM-mint)

の建物インプットデータを E-mail で送ると、LESCOM-mint で計算可能です。 対象物:建築物の熱負荷、体感温度などの年間計算を行い、省エネルギーなどの熱的評価 を行います。

ダウンロード:無料でダウンロードできます。

コンピュータの環境:Windows10と同等のコンピュータが必要です。

利用可能容量はハードディスク容量 300MB 必要です。

プログラム起動画面





汊	2
_	



入出力単位選択画面

出力単位: SI 単位の KJ、MJ、GJ または工業単位の kcal、Mkal、Gcal を選択し「OK」 ボタンをクリック。

LESCOM データインプットメニュー画面



「1. 地点及び気象データ」ボタンをクリック



計算対象地点選択画面

 $\boxtimes 5$

地点を選択して「OK」ボタンをクリック。



建物と記入者名及び計算地区の位置と計算期間データ画面

*東京は 2000 年代、90 年代、80 年代、70 年代、60 年代標準年と 1972 年~2009 年までの各年が、それ以外の地域は 2000 年代、90 年代標準年と 1990 年~2009 年の気象データが選択できます。

夏と冬の計算期間入力

夏の期間を何月何日~何月何日までなのかリストから入力する。

冬の期間を何月何日~何月何日までなのかリストから入力する。

「OK」ボタンをクリックして、LESCOMデータインプットメニュー画面に戻る。

「2. 出力指定」ボタンをクリック

計算期間とアウトプット画面

LESASISTC:¥Lescom1r た	ninites2014.0831¥Project1	.NET¥bin¥Isozaki¥戸建木造	(建築学会標準)	type.Les -	[計算結果とアウト	×
	□ 部材データとRF	🗆 部位別期間冷暖房負荷				
	🗖 スペースデータ	🗌 単位面積当たりの負荷分布				
	□ エレメント計算結果	□ 蒸発冷却詳細				
	🗆 スペース一日計算結果	□ 部位(室内側)表面温度				
	🗖 一戸一日計算結果	🗆 体感温度				
	🗖 スペースー年計算結果	□ 閉口部(ガラス)各層表面温度				
	✓ 一戸一年計算結果	🗌 ヒートアイランド環境負荷				
	└□ 時間当たり上位720位	□ 攔口部詳細·日射熱取得率計	直結果			
	│ □ 最大負荷日	☑ 熱損失係数				
			>	K複数選択可		
				ок		
		図 7	(
◆ 得たいシミュレー	・ ・ション結果を選抜	尺し「OK」ボタン	をクリック	フしてI	LESCOM デ	ータイン

プットメニュー画面に戻る。

「3. 部材データの入力」をクリック

部材データ入力画面



上図断面図入力を例とすると

壁体名称ボックスに半角英数で入力する(例) KABE-L(1) 「説明」ボタンをクリックすると熱伝達のタイプが表示される。

熱伝達のタイプをリストから選択する。

断面入力例

室外側から

1行目の名称ボックスに部材名を入力する 例) P.BOAD
 厚さを入力する 例) 12
 熱容量を入力する 例) 853.944
 熱伝達率を入力する 例) 0.213

2 行目の名称ボックスに部材名を入力する 例) AIR
 厚さを入力する 例) 1000
 熱容量を入力する 例) 0.000
 熱伝達率を入力する 例) 7.750

3 行目の名称ボックスに部材名を入力する 例) ROCKWOOL
 厚さを入力する 例) 50
 熱容量を入力する 例) 56.092
 熱伝達率を入力する 例) 0.063

4 行目の名称ボックスに部材名を入力する 例) S.PANEL
 厚さを入力する 例) 3
 熱容量を入力する 例) 2373.462
 熱伝達率を入力する 例) 237.326 しTNO

層数ボックスに4と入力。

「次の壁へ>>」ボタンをクリックして1つの断面構成を登録する。

*あらかじめ準備されている部材データから入力する方法 「層〇ボタン」をクリック



壁体部材選択リスト画面

金属から空気層から選択すると部材がリストアップされる。 上図は左官材料 モルタルを選択した場合 厚さを入力し「決定」ボタンをクリックすると部材データ入力画面に名称、厚さ、熱容量、 熱伝達率が自入力しなくてもインプットされます。

建物を構成する全ての断面部材を登録したら「OK」ボタンをクリックして LESCOM デー タインプットメニュー画面に戻る。

「4. 開口部詳細データの入力」ボタンをクリック 開口部構造名称をボックスに半角英数で入力。

例として 8mm 透明ガラス中間色ブラインド(スラット角度+45 度)の遮蔽物、窓フレームは FIX 窓、サッシフレーム素材は形材断熱仕様、幅を 2.2m、幅 1.5m の開口部の入力方法を説明します。







図 17

ガラスリストの透明ガラスをクリックして 8mmガラスを選択して「決定」ボタンをクリ ックして開口部詳細データの入力画面に戻ると1層目に光学特性等が自動的に入力されま す。1番目の中空層熱抵抗値に 0.013 と入力。「2層目」ボタンをクリックして開口部種類 からブラインドを選択します。

中間色を選択しブラインドリストのスラット+45°を選択し「決定」ボタンを クリックして、開口部詳細データの入力画面に戻ります。層数ボックスに2と入力します。 サッシフレーム部形状の「選択」ボタンをクリックするとサッシフレームリスト画面が表 示されます。

フレーム種類から FIX 窓をクリックしフレーム素材リストから形材断熱を選択して 開口部寸法(幅 19.2m、高さ 2.6m)をボックスに入力して「決定」ボタンをクリックして 開口部詳細データの入力画面に戻ります。

「登録」ボタンをクリックして例)の開口部を登録します。

他の開口部を登録するには「次へ」ぼたんをクリックして同様の操作で開口部を作ります。 「OK」ボタンをクリックして LESCOM データインプットメニュー画面に戻ります。

「5. スペースデータの入力」ボタンをクリックします。

1	LESASISTC:¥Lescom1minites2014.0831¥Project1.NET¥bin¥Isozaki¥オフィス(建築学会標準)type.Les - [スペースデータ] - ロ ×			
٢			スペース	床面積
	スペース参考	NO.	名	(m ^²)
	夏期 設定温度(1) 設定温度(2) 予冷時間(分)	1	EAST	115.29
	26 50 30 平日 選挙が問題 のN OFF のN OFF のN OFF	2	SOUTH	57.645
	○平日 運転時間 ◎・時 ○分 16・時 ○分 ・時 ○分 ・時 ○分 ○時 ○分 ○日 ○日 ○分 ○日 ○日 ○分 ○日	3	SOUTH	57.645
	○ 土曜日 日、祭日運転時間 日 祭日 運転時間	4	WEST	115.29
	Lis XI.L. EERAPTHU	5	NORTH	57.645
	冬期 設定温度(10) 設定温度(3) 予熱時間(分)	6	NORTH	57.645
	22 50 30 坪日 避病時間 ON OFF ON OFF	$\overline{\mathcal{O}}$	INTERIOR	72
	○平日運転時間 ◎ ×時 ○ ☆ 1 ◎ × 時 ○ ☆ 1 ◎ × 時 ○ ☆ 1 × 時 → ☆ 1 × 時 × ☆ 1 × け × ⊕ × ☆ 1 × 0 × 0 × ☆ 1 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 × 0 ×	(8)	INTERIOR	72
	○ 土曜日 日、祭日運転時間 日、祭日 運転時間	9	CORE	221.4
1/9			TOTAL	826.56
₹ ≫	設定温度、湿度、空調スケジュール入力 次へ》 野位データへ (注):設定温度の単位は(%) (注):設定温度の単位は(%)	基	準階床面積	ŧ

スペースデータ入力画面

基準階床面積表より、スペース名称ボックスに半角英数で例)EAST-PERIMETERと入力、 床面積(m)ボックスに例)115.29と入力する。

設定例) 夏期温度 26℃湿度 50%、冬季温度 22℃、湿度 50%

空調スケジュール:平日8時~18時、土曜、日祝祭日は無 夏期設定温度ボックスに26と入力、設定湿度ボックスにはデフォルト値50が入力されて いる。

平日運転時間のONにリストから8時0分、OFFに18時0分と入力する。

土曜日運転時間の ON にリストから 0 時 0 分、OFF に 0 時 0 分と入力する。

日祭日運転時間の ON にリストから0時0分、OFF に0時0分と入力する。

冬期設定温度ボックスに 22 と入力、設定湿度ボックスにはデフォルト値 50 が入力されて いる。

平日運転時間の ON にリストから 8 時 0 分、OFF に 18 時 0 分と入力する。 土曜日運転時間の ON にリストから 0 時 0 分、OFF に 0 時 0 分と入力する。 日祭日運転時間の ON にリストから 0 時 0 分、OFF に 0 時 0 分と入力する。

「部位へ」ボタンをクリック。

LESASISTC:¥Lescom1minites2014.(0831¥Project1.	NET¥bin¥Isozaki¥オフ	れス(建築学	会標準)type.Les -	[スペースデータ(続き)]	- • ×
						- 6' X
そんークス	: EAST-PERIME	TER Here				
スペースに設当りるテージ	をイノノットししくに	200		満れた部位	実わた外付け画商	
-> 1. 座板		(サッシ定数)		運動た外群	物付外壁	
2. 外壁	☆	*一般には使用しません 11. 瞬間風		清加た潮い外壁	満れた外付け遮蔽 物付薄い外壁	
3. 薄い外壁		(外気との換気数)	Ŷ	通わたガラス	濡れた外付け遮蔽	
4. 開口部	\$	12. 隙間風 (部屋相互換気回数)	*	漸れたテント	10%17カラス	
5. 天井	*		^	高れた外付けスク	保水性建材	
		13.照明器具	\$	リーン付外壁		
0. 床	\$	14. 人体	☆	満れた外付けスク リーン付薄い外壁		
7. 土間床		15. 機器		満れた外付けスク		
8. 間仕切り		16 外与	☆			
9. 潮、間仕切り		10. 71%				
					ОК	

部位データ、換気、内部発熱等入力画面

図 20



スペースに屋根があるとき「1. 屋根」ボタンをクリック 屋根データ入力画面

8	LESASISTC: ¥Lescom1minites2014.0831¥Project1.NET¥	bin¥Isozaki¥オフィス	(建築学会	標準)type.Les -	[屋根データ]	I – 🗆	×
20							- 5 ×
	±ĝ						
	①方位;(北0,東90,南180,西270)<フラット屋根の場合方位は0>						
	②傾斜角は内側の水平からの角度(°) <フラット屋根0,垂直壁90>	屋根データ入力無し		屋根データ入力し直し	屋根テ	一夕入力終了	
		名:FAST-PERIMETER					
	屋根名称 壁体部材		面積(〔m²〉 方位 傾斜角	日射吸収率		
	0	•					
		-					
	©	-					
		_					

 $\boxtimes 22$

 から屋根名称をボックスに半角英数で入力 例)YANE(S) 壁体部位に部材データ入力で登録した建物構成断面がリスト化されているので 該当する壁体を選択する。

影形状に「5.影データ入力」で登録した庇など該当するものを選択する。 面積(m²)を入力。方位を入力(北は0、東は90、南は180、西は270) 傾斜角[。]を入力(内側からの角度、フラット屋根は0) 日射吸収率を入力 例)0.75

該当スペースの屋根データを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力 例)3 「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。

「2. 外壁」ボタンをクリック

				21.	T / /	/ () []						
1	LESASIST	C:¥Lescom	1minites2014	.0831¥Proje	t1.NET¥bin¥	Isozaki¥オフィス	(建築学会	≷標準)	type.Le	s - [外壁:	データ] -	×
N												- 8 ×
		_注音1		24-45-	-							
		方位; (北0,	東90, 南180, 西	270) 傾斜 <フ	2 角は内側の水平が ラット屋根0,垂直雪	らの角度(*) 達90>						
	スペース <mark>名: EA</mark> S	ST-PERIMET	ER			外壁データノ	け無し	外壁	データ入力	し直し	外壁データ入力約	7
		外璧	ビデータ数 1									
			外壁名称	壁体部材			面積(m²)	方位	傾斜角	日射吸収率	E	
		1	WALL-L(1)	KABE-L(1)	•		38.64	90	90	0.75		
		0			•						_	
		3			•							
		4			•							
		5			•						_	

外壁データ入力画面

図 23

 ① から外壁名称をボックスに半角英数で入力 例)WALL-L(1)
 壁体部位に部材データ入力で登録した建物構成断面がリスト化されているので 該当する壁体を選択する。
 影形状に「5.影データ入力」で登録した庇など該当するものを選択する。
 面積(m²)を入力。方位を入力(北は0、東は90、南は180、西は270)
 傾斜角。を入力(内側からの角度、垂直壁は90)
 日射吸収率を入力 例)0.75

該当スペースの外壁データを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力 例)3

「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。 「3.薄い外壁」ボタンをクリック

1	LESASISTC:¥Lescom1minites2014.0831¥Project1	.NET¥bin¥Isozaki¥オフィス(建築学会標準)type.Les - [薄い外壁データ] – 🛛 🗙
		_ <i>6</i> ×
	▶ 注意 ①方位:(北0,東90,南180,西270) ②傾斜角は内側の水平からの角度(°) <フラット屋根0,垂直	直壁 90>
	L	* 熱容量を無視できる外壁
	スペース 名: EAST-PERIMETER 寒い外壁データ数 📃	潮、外壁データ入力無し 潮、外壁データ入力し直し 潮、外壁データ入力終了
	薄い外壁名称	面ஞ(mi) 方位 倾斜角 日射吸収率 熱貫流率
	0	
	3	
	()	
	6	

薄い外壁データ入力画面

 $\boxtimes 24$

玄関のドア、勝手ロドア等

① から薄い外壁名称をボックスに半角英数で入力 例)DOOR(S)

影形状に「5.影データ入力」で登録した庇など該当するものを選択する。

面積(m²)を入力。方位を入力(北は0、東は90、南は180、西は270)

傾斜角。を入力(内側からの角度、垂直壁は90)

日射吸収率を入力 例) 0.75

熱貫流率を入力 例) 3.0

該当スペースの薄い外壁データを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力 例)3 「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。

「4. 開口部」クリック

LESASISTC:¥Leso	om1minites2014.0831¥Project	:1.NET¥bin¥Isozaki¥オフィス	(建築学会標準)type.Les -	·[開口部] - 🗆 🗙
				_ <i>B</i> ×
スペース名: EAST-PERIME 関ロ部データ政 「	- 室内1 か?	聞口びデータ入力無し 則1層目開閉スケジュールをイ ではい でい	聞口部テータ入力し直し ンプットします いえ	間口部テータ入力終了
間口部名称 ① EAST -	方位* 90 90			
間□部名称 ②	方位*			
開□部名称 ③	方位*			
間□部名称 ④	方位*			
開口部名称 ⑤	方位" (解释角)			

開口部データ入力画面

 $\boxtimes 25$

 ① 開口部名称に開口部詳細データの入力」で登録した開口部がリスト化されているので 該当する開口部を選択する。
 影形状に「5.影データ入力」で登録した庇など該当するものを選択する。
 方位を入力(北は0、東は90、南は180、西は270)
 傾斜角。を入力(内側からの角度、垂直は90)
 遮蔽物がついていて開閉する場合は開閉スケジュールを入力する。
 該当スペースの開口部データを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力
 例)1
 「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。

「6. 天井」をクリック

				(7本/// 人 1本)(4)			
V	LESASISTC: ¥Lescom1minites	2014.0831¥Project1.NET	「¥bin¥Isozaki¥オノイス	(建築子会標準)	type.Les - し	ト开テータ]	
-							_ 8 ×
	12 m						
)注意 隣室番号は、隣接する	スペースNO.	天井データ入力無し	天井データ	入力し直し	天井データ入	力終了
		スペース 名: EAST	-PERIMETER				
		天井テータ数 1					
		天井名称	肇体部材	隣室番号 面:	績(mì)		
			CEILING-L	▼ 1 115	.29		
		0		-			
		@					
		U)		•			
		@		-			
		5		-			

天井データ画面

図 26

- から天井名称をボックスに半角英数で入力 例) CEILING
 壁体部位に部材データ入力で登録した建物構成断面がリスト化されているので 該当する壁体を選択する。
 S/NO.(隣接するスペース)を入力。
 面積(m)を入力。
- 該当スペースの天井データを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力 例)3 「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。

「7. 床」をクリック

1	LESASISTC:¥Lescom1minites2014.0831¥Project1.NET¥bin¥Isozaki¥オフィス(建築学会標準)type.Les - [床データ] 🗕 🗖 🗙
ŧ	_ @ ×
	注意 隣室番号は、隣接するスペースNO・
	スペース名:EAST-PERIN 床データ入力無し 床データ入力し直し 床データ入力終了 床デー分数 1
	床名称 壁(拾部材) 隣室番号 面積(m²) ① FLOOR FLOOR-L 1 115.29

床データ入力画面

 $\boxtimes 27$

① から床名称をボックスに半角英数で入力 例)FLOOR

壁体部位に部材データ入力で登録した建物構成断面がリスト化されているので 該当する壁体を選択する。

S/NO. (隣接するスペース)を入力。

面積(m²)を入力。

該当スペースの床データを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力 例)3 「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。

1	LESASISTC:¥Lescom1minites2014.08	31¥Project1.NET¥bin¥Isozaki¥オフィス(建築学会標準)type.Les - [土間床データ]	- 🗆 ×
-			- 8 ×
	スペース 名: EAST-PERIMETER	土間床データ入力黒し 土間床データ入力し直し 土間床データ入力終了]
		上間床弓小数 「 上間床名称 壁体部材 面積(m²) ① ② ③ ④ ⑤	

土間床データ入力画面

 $\boxtimes 28$

① から土間床名称をボックスに半角英数で入力 例)DOMA

壁体部位に部材データ入力で登録した建物構成断面がリスト化されているので 該当する壁体を選択する。

面積 (m²) を入力。

該当スペースの土間床データを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力 例)3 「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。

「8.間仕切り」をクリック

LESASISTC:¥Lescom	1minites2014.0831¥Project1.NE	T¥bin¥Isozaki¥オフィス(建築	藝学会標準)type.Les - [間仕切	ŊŊデータ] - □ ×
				- 5 ×
一注意 構築番号は、隣接	するスペースNO.	間仕切りデータ入力無し	間仕切げータ入力し直し	計切りデータ入力終了
	スペース 名: EAST-PERIMET	TER		1977 27034 1
	間仕切りデータ教			
	間仕切り名称	肇体部材 隣室番号	面積(m))	
	0	_		
	0			
	3	· ·		
	4			
	5	_		

間仕切りデータ入力画面

図 29

① から間仕切り名称をボックスに半角英数で入力 例)MAJIKIRI

壁体部位に部材データ入力で登録した建物構成断面がリスト化されているので 該当する壁体を選択する。

S/NO. (隣接するスペース)を入力。

面積(m²)を入力。

該当スペースの間仕切りデータを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力 例)3 「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。 「9.薄い間仕切り」をクリック

1	LESASISTC:¥Lescom1minites2014.0831¥Pro	ject1.NET¥bin¥	Isozaki¥オフィス(建	築学会標準)type.Les - [薄(い間仕切りデータ] ×
	注意 隣室番号は、隣接する	ッスペースNO・ 			
	スペース 名: EAST-PERIMETE	R * 熱容量	量を無視できる間	仕切り	
		潮間出切り	データ入力無し	薄い間仕切りデータ入力し直し	薄い間仕切りデータ入力終了
	薄い	間仕切りデータ数			
	ſ	薄い間仕切り名称	随室番号 面積(m)	熱貫流率	
	Q				
	C				
	Q				
	Œ				

薄い間仕切りデータ入力画面

図 30

扉、ふすま等

から薄い間仕切り名称をボックスに半角英数で入力 例) U-MAJIKIRI
 S/NO. (隣接するスペース)を入力。

面積(m²)を入力。

熱貫流率を入力 例) 3.0

該当スペースの薄い間仕切りデータを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力 例)3。「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。

「10.(サッシ定数)」をクリック

LESASISTC:¥Lescom1m	inites2014.0831¥Project1	.NET¥bin¥Iso:	zaki¥オフィス	(建築学会標準	售)type.Les - [隙	間風(1)	ř-9] -	- 8 x
ラ サッシデータ数	ペース名:EAST-PERIMETEI	R サッシ サッシ 部	屋中心动动机		サ :	ッシ定数の種類	領	
	隙間風(1)名称 隙間長さ(m)方位	定数 定数 地 (a) (n) (m	上高 建物計高 () (m)	1	サッシの開閉形式	気密の程度	a	n
0				-	11. 89	A	0.2	1.4
0				-	万風さ	В	1.2	1.5
3	/ /	i – i – i		-	間言	A	0.1	1.3
a				-	pq C	В	1.7	1.5
6				-	L T	B1	1.9	1.5
					T I	B2	7.2	1.7
						A	2.0	1.5
	一方表の気寒程度について――				引 違 い	В	5.0	1.5
	ハーサーシの辺し合わせ部分が毎日	カナミ家建築になっ	でいる時			С	10.5	1.8
	日、サッシのすきまに気密材が用い	いられているもの						
	す過サラン(B1: セヘヤムローキオ. C:気密線帯の全然ないもの	ノレン 82:聖氏/						
		(注)方位;(北(),東90,南18	0,西270)				
			the state of the s	シ入力無し	サッシ入力	し直し	サッシ入力	1終了

(サッシ定数) データ入力画面

図 31

該当スペースのサッシ定数データを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力 例)3。「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。

「11. 外気との換気回数」をクリック

(換気回数) データ入力画面

LESASISTC:¥Lescom1minites2014.08	31¥Project1.NET	[¥bin¥Iso	zaki¥オフィス	(建築学会標準)ty	pe.Les - [隙間風(2) データ] 🗧 🗆 🗡
u							_ 8 ×
		居	室の必要換	気量(参考値)			
	室名	在室密度 (m²/人)	必要換気量 (m 3 /h)	室名	在室密度 (m²/人)	必要换気量 (m 3 /h)	
	事務所(個室)	5.0	6.0	レストラン・喫茶(普通)	1.0	30.0	
	事務所 (一般)	4.2	7.2	レストラン・喫茶(高級)	1.7	17.7	
	銀行営業室	5.0	6.0	劇場・映画館(普通)	0.6	50.0	
	商品売場	3.3	9.1	劇場・映画館(高級)	0.8	37.5	
スペース 名: EAST-PERIMETER	デバート(一般売場)	1.5	20.0	小会議室	1.0	30.0	
	デバート(食品売場)	1.0	30.0	食堂(営業用)	1.0	30.0	
	デバート(特売場)	0.5	60.0	食堂(非営業用)	2.0	15.0	
	えと換気する場合(っとす					
		換気回	数データ入力無	いい おうし しょう しんしょう しんしょ しんしょ	「一タ入力し直	1. L	換気回数データ入力終了
換気回数デーダ数 1 隙間類(2)名称 随室番号 室容量(m× 焼気回数 3)	平E 開始時刻 (1)] 終了時刻 (1)	• Da)土曜日、日・祝祭日スケジョ	.—JL		
[KANKI(OUT) [0 [299.75 [0.3	0 ▼時 0 ▼分 20	4 🕶 時 🛛	▼分				
	▼ ^時 ▼ ^分	_ 時	-> > ○ @(○ @()土曜日、日・祝祭日スケジュ)土曜日、日・祝祭日スケジョ			
	▼時▼分	▼時	▼ 分 ○ @/)+曜日 日・29祭日 25次	-11.		
	<mark>▼時</mark> ▼ ^分	▼ 時	▼分 ●		. //		>

図 32

スペースの換気設定

① から隙間風(2)名称をボックスに半角英数で入力 例)KANKI

S/NO.(隣接するスペース)を入力。<外気と換気する場合 0>

室容量(m³)を入力。

換気回数(回/h)を入力。

平日、土曜日、日祝日の換気スケジュールを入力。

該当スペースの換気回数データを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力(例)7。 「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。

「12. 部屋相互間換気回数」をクリック

LESASISTC:¥Lescom1minites2014.0831	¥Project1.NET¥	bin¥Isozaki¥オフィ	ス(建築学	≤会標準)ty	/pe.Les - [部屋相互	換気回数テ		
スペース 名: EAST-PERIMETER				居室の必要	[換気量(参考値)			^
		室名	在室密度 (m²/人)	必要换気量 (m 3 /h)	室名	在室密度 (m²/人)	必要换気量 (m 3 /h)	
		事務所 (個室)	5.0	6.0	レストラン・喫茶(普通)	1.0	30.0	
		事務所 (一般)	4.2	7.2	レストラン・喫茶(高級)	1.7	17.7	
		銀行営業室	5.0	6.0	劇場・映画館(普通)	0.6	50.0	
		商品売場	3.3	9.1	劇場・映画館(高級)	0.8	37.5	
		デバート(一般売場)	1.5	20.0	小会議室	1.0	30.0	
		デバート(食品売場)	1.0	30.0	食堂(営業用)	1.0	30.0	
l ele 15	l	デバート(特売場)	0.5	60.0	食堂(非営業用)	2.0	15.0	
Labelo	部屋相互换気回	数データ入力無し 📗	部屋相	互換気回数テ	ータ入力し直し 部の	屋相互換気回	酸テータ入力約	終了
部屋相互換気回数テータ数 6	平 開始時刻 (1)	2日 終了時刻 (1)						
機気回数 隙間風(2)名称 隣接番号 室容量(m (回/H)			 ① ① の 土 曜 	日、日・祝祭日	スケジュール			
() KANKI-2 2 149.88 5.0	17 • 時 0 • 分	〕24 ▼時 0 ▼分						
			 ②の土曜 	目、日・祝祭日	スケジュール			
(2) KANKI-2 2 149.88 5.0			് തന+ൽ		フケジュール			
3 KANKI-6 6 149.88 5.0	17 • 時 0 • 分	24 ▼ 時 0 ▼ 分	S SOL4		7771 W			
			 ④ ④の土曜 	日、日・祝祭日	スケジュール			
(4) KANKI-6 6 149.88 5.0		7 • 時 0 • 分						
	時一次		 ⑤ ⑤の土曜 	日、日・祝祭日	スケジュール			
V KANKEY / 149.88 0.0		24 •	C @0+8	80 0.3000	7.525-0			
	La TREFA TRA		O WUITH	■ロ、日・祝祭日	1X791-11			~

部屋相互間換気回数データ入力画面

図 33

「13.照明器具」をクリック

Stephenic Strategy LESASISTC: ¥Lescom1minites	2014.0831¥Proje	ect1.NET¥bin¥I	sozaki¥オフィス	(建築学会標	準)type.Le	s - [×
10								_ 8 ×
		部屋	の広さに対する!	間明の参考表				^
	赤涅	哭目の種類		部屋の広	zą]	
	ノしが尿		7.5m²(4.5畳)	10m²(6畳)	13m²(8 <u>骨</u>)	17m²(10畳)		
		シャンデリア	30₩×3	30\X×4	30₩×5	30\X×6		
	蛍光ランブ	吊下げ型	30+32₩	30+32W	30+40₩	30+32+32₩		
		直付け型	20\X×3	20\X×4	20\X×5	20\X×6		
	白熱電球	シャンテリア	60W×3 60W×4	60\X×6	60W×8			
	-	1 10101	001741				1	
注)スペ	ース全体の発熱量をノ	、カレてください	照明データン	入力無し _	照明データ入	カし直し	照明テータ入力終	7
スペース 名: EAST-PERIMETER								
照明データ数		平日						
照明器具名称 照明種類	, קאר (〔灯時刻〕 〕 1〕 (肖灯時刻 (1)	© ന∩+⊯月	日・短祭日にたぶ	n II.		
① LIGHT 蛍光灯(埋込下面解放)	2305.8 9	▼時 0 ▼ 分 1 7	▼時0▼分			1 //		
				○ ②の土曜日、	日・祝祭日スケジ	ı∽ル		
			▼時▼分					
3		▼ <mark>時</mark> ▼分	▼ 時 ▼分	○③の土曜日、	日・祝祭日スケシ	1-M		
			一時一一分	◎ ④の土曜日、	日・祝祭日スケジ	1-M		
			••• • **	் கூ+ஜு	日・祝祭日スケジ	1 – JL		
\$F		▼時 ▼分	▼時~▼分			1)*		~

照明器具データ入力画面

図 34

① から照明器具名称をボックスに半角英数で入力 例)LIGHT

照明種類をリストから選択。

ワット数を入力。

平日、土曜日、日祝日の点灯、消灯スケジュールを入力。

該当スペースの照明器具データを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力 例)3。 「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。

「14.人体」をクリック

LESASISTC:¥Lescon	n1minites2014.083	31¥Project1.NET¥b	bin¥Isoz	aki¥オフ	ィス(建	築学会樹	標準)ty	pe.Les - [人体デ	-夕]		×
		-	人体の	発熱量の	参考表			,				Î
				野	熱	潜	熱					
		作業内容	適田	室	温	室	8					
			100	22℃ W/人	26℃ W/人	22℃ W/人	26°C W/人					
		静かに腰掛けている	劇場	65	52	26	40					
		事務作業	事務所	71	53	48	64					
		軽い作業	工場	88	62	109	138					
		歩行	工場	112	83	151	183					
スペース 名: EAST-PERIMETER		重作業	工場	150	123	233	261					
人体データ数			人体デー	夕入力無	J	人体	データ入	力し直し		体データ入注	カ終了	
援 (W・人) (M・人) (M・A (M-A (M-A (M-A (M-A (M-A (M-A (M-A (M-	苗熟重 在室人員 ₩・人) (人)	平日 入室時刻 汕 (1) (B室時間 1)	00	の土曜日、	日·祝祭E	1,2591-	·Jŀ				
1 HUMAN 53.0 64.0	23.0 9	<mark>▼時</mark> 0▼ ^分 17▼	時 0 💌	分								
2 m m		▼時~分~▼	時 🖵	- (C Q) 分	の土曜日、	日・祝祭E	コスケジュー	-JL				
				00	の土曜日、	日·祝祭日	ヨスケジュー	-JL				
			時 👤	Э С Ф	n⊥n⊞⊡	П. 40 Ф. Г	1.7.6-21					
		▼時 ▼分 ▼	時 💽	分	り工曜日、	日。祝宗日	1,20,21-	-716				
<u> </u>		■ ^時 ■ ^分 ■ ⁶	₿	。 分	の土曜日、	日·祝祭日	コスケジュー	-JL				
				O ©	の土曜日、	日·祝祭日	コスケジュー	-JL				
				00	の土曜日、	日·祝祭E	ヨスケジュー	-JL				

人体データ入力画面

図 35

① から人体名称をボックスに半角英数で入力 例)JINTAI

顕熱量、潜熱量を入力。

在室人員を入力。

平日、土曜日、日祝日の入室、退室スケジュールを入力。

該当スペースの人体データを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力 例)3。 「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。

「15.機器」をクリック

LESASISTC:¥Lescom1minites2014.083	1¥Project1.NET¥b	oin¥Isoz	aki¥オフ	ス(建	築学会樹	票準)ty	/pe.Les - [ノ	人体データ] ・	- 🗆 🗙
									- 8 >
		人体の多	発熱量の	参考表					^
Ī			顕	熱	潜	熱	I		
	作業内容	適用	室	温	室	<u>温</u>			
			22℃ W/人	26℃ W/人	22℃ W/人	26℃ W/人			
	静かに腰掛けている	劇場	65	52	26	40	1		
	事務作業	事務所	71	53	48	64]		
	軽い作業	工場	88	62	109	138			
フペーフ 夕・FAST-DEDIMETED	步行	工場	112	83	151	183			
	里作养	工場	150	123	233	261	J .		
,, ,	_	人体デー	タ入力無	,	人体	データ入	力し直し	人体データ入力	終了
人体名称 顕熱堂 潜熱堂 在室人員	平日 入室時刻 祥	宇時間							
	(1) (1)	0 00	の土曜日、	日·祝祭E	ヨスケジュー	- <i>i</i> l		
1 HUMAN 53.0 64.0 23.0 9	▼時0▼分17▼	時 0 🔻	分		C . 40.02 C	1 - 6-11-1			
	▼ ^時 ▼ ^分 ▼『	.	分	り工曜日、	日。祝宗日	1/0/21-	-,,,		
			ୁ ୦ ଓ(の土曜日、	日・祝祭日	ヨスケジュー	-11		
			ິ <u>ດ</u> @	D土曜日、	日·祝祭E	ヨスケジュー	- <i>i</i> l		
			ர் டல	口十限口	口 - 20 88.0	コンケジュー	- 11.		
<u> </u>	▼ ^時 ▼ ^分 ▼	₽	分			-10001-	<i>w</i>		
			0 6	の土曜日、	日·祝祭日	ヨスケジュー	-ル		
			0 00	の土曜日、	日·祝祭日	ヨスケジュー	-11		

機器データ入力画面

図 36

から機器名称をボックスに半角英数で入力 例)KIKI
 顕熱量、潜熱量を入力。

平日、土曜日、日祝日のスケジュールを入力。

該当スペースの機器データを全て入力したら下の数ボックスにデータ数を入力 例)3。 「OK」ボタンをクリックして、部位データ、換気、内部発熱等入力画面に戻る。

「16.外気」をクリック

LESASISTC:¥Lescom1minite	s2014.0831¥Pro	ject1.NET	¥bin¥Isoz	aki¥オフィス(建築学会	≷標準)ty	pe.Les - [夕	ト気データ]	- 🗆 🗙
A								_ 8 ×
スペース 名: EAST-PERIMETER			居室の必	要换気量(参考値)				
	室名	在室密度 (m²/人)	必要换気量 (m 3 /h)	室名	在室密度 (m²/人)	必要換気量 (m 3 /h)		
	事務所(個室)	5.0	6.0	レストラン・喫茶(普通)	1.0	30.0		
	事務所(一般)	4.2	7.2	レストラン・喫茶(高級)	1.7	17.7		
	銀行営業室	5.0	6.0	劇場・映画館(普通)	0.6	50.0		
	商品売場	3.3	9.1	劇場・映画館(高級)	0.8	37.5		
	デバート(一般売場)	1.5	20.0	小会議室	1.0	30.0		
	デバート(食品売場)	1.0	30.0	食堂(営業用)	1.0	30.0		
	デバート(特売場)	0.5	60.0	食堂(非営業用)	2.0	15.0		
外気名称 風量(m3/H)	開始時刻 (1)	平日 終了時	刻(1) (①の土曜日、日・祝祭日	スケジュール	ı.		
OUTAIR 576.45	● • 時 ● • 分	〕 15 - 時	0•分	②の土曜日、日・祝祭日	スケジュール	I		
	I IF I 2 5 I IF I 2 5	〕 時	▼ 77 (● 分	③の土曜日、日・祝祭日	スケジュール	I		
		,						

外気データ入力画面

図 37

外気取り込みについてインプット

外気名称をボックスに半角英数で入力 例)OUTAIR

風量(m³/H)を入力。

平日、土曜日、日祝日の外気取り込みスケジュールを入力。

該当スペースの外気データを全て入力したら「OK」ボタンをクリックして、部位データ、 換気、内部発熱等入力画面に戻る。

「OK」ボタンをクリック、スペースデータ入力画面に戻る。

「登録」ボタンをクリック、スペースデータを登録する。

「次へ」ボタンをクリックして、同様に他スペースデータを入力する。

「OK」ボタンをクリックして、LESCOM データインプットメニュー画面に戻る。 「データインプット終了」ボタンをクリックする。

● チェック確認	×
作成建物データ名前 OK	
添付用ファイルリスト	
C#Lescom1minites2016.0202#Project1.NE1#bin¥type¥力7人没趣学会標準)type.tx C#Lescom1minites2016.0202¥Project1.NET¥bin¥type¥力7人没趣学会標準)type.tx C#Lescom1minites2016.0202¥Project1.NET¥bin¥type¥量局住毛type.txt C#Lescom1minites2016.0202¥Project1.NET¥bin¥type¥工場type.txt C#Lescom1minites2016.0202¥Project1.NET¥bin¥type¥户建木造(建築学会標準)typ	etxt
マイドキュメントに格納	

建物データ type.txt が作成される。